

迷惑電話対策

迷惑電話をゲキタイする（ゲキタイ機能）

迷惑な電話がかかってきた場合に、相手の声を送り返します。（こちらの声は相手に聞こえません）







- 1 着信応答後に迷惑電話とわかったら （メインメニュー）→ （ゲキタイ）
解除して相手と通話する場合は、（解除）または  を押します。

お知らせ

- こちらからかけた通話の場合、ゲキタイ機能はご利用になれません。
- 通話を終了すると、自動的に解除されます。
- ゲキタイ中に別の電話がかかってくると解除されます。

着信拒否 [M43]

拒否番号リストに登録した電話番号や番号非通知、公衆電話からの電話などを着信拒否できます。また、アドレス帳に登録されていない電話番号からの電話も着信拒否できます。

- 1 待受画面で   4"  3" → [ON] → ロックNo.を入力 → 
- 2 拒否する項目を選択 → 
- 3 拒否の動作を選択 → 

お知らせ

- 拒否された着信は、拒否履歴に記憶されます。
- 着信拒否設定した電話からの着信は、着信音、バイブレータ、着信ランプは作動しません。
- 指定番号拒否を「自動ゲキタイ」に設定した場合は、自動的に通話状態に移行して相手の声を送り返します。こちらの声は相手に聞こえません。
- アドレス帳外の「留守メモ録音」を設定した場合は、アドレス帳に登録されていない電話番号からの着信があると、簡易留守メモの設定にかかわらず、簡易留守メモが起動します。
- 「指定番号」「アドレス帳外」の「無応答切断」に設定した場合は、着信が自動的に終了します。相手側には呼び出し音が止まり、接続できなかったことをアナウンスでお知らせします。ただし、お留守番サービスまたは着信転送サービスの無応答転送／フル転送を設定している場合は、お留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。
- 着信拒否設定の「ON」／「OFF」にかかわらず、Cメールは受信できます。



<拒否設定内容一覧>

	項目	応答メッセージ	メッセージ内容
1	指定番号	拒否メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
		拒否メッセージ2	誠に申し訳ありませんが、ただいま都合により電話をお受けすることができません
		無応答切断	—
		自動ゲキタイ	—
2	非通知	拒否メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
		拒否メッセージ2	誠に申し訳ありませんが、ただいま都合により電話をお受けすることができません
		非通知用メッセージ	発信者番号通知がされておりません。電話番号のあたりに186を付けておかけ直してください
3	公衆電話	拒否メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
		拒否メッセージ2	誠に申し訳ありませんが、ただいま都合により電話をお受けすることができません
		公衆電話用メッセージ	公衆電話からの電話はお受けできません
4	通知不可能	拒否メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
		拒否メッセージ2	誠に申し訳ありませんが、ただいま都合により電話をお受けすることができません
5	アドレス帳外	拒否メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
		拒否メッセージ2	誠に申し訳ありませんが、ただいま都合により電話をお受けすることができません
		無応答切断	—
		留守メモ録音	(簡易留守メモで設定されている応答メッセージの内容)
6	ワンコールカット機能	指定した時間内で切れた不在着信をワン切り*とみなして拒否履歴に記憶します。	

※：ワン切りとは、番号を通知した状態で1コールだけ鳴らして電話を切り、着信履歴を残してその電話番号に折り返し電話をさせる悪質な迷惑電話です。

指定番号拒否を設定する

1 「着信拒否 [M43]」の手順2で [指定番号] →  (番号リスト)

2  → [直接入力] → 電話番号を入力 → 

「アドレス帳引用」「履歴引用」「メモ帳引用」「プロフィール引用」を選択して電話番号を入力できます。

3  (完了) → 拒否の動作を選択 → 



拒否番号リスト画面

お知らせ

- 電話番号を消去するには、拒否番号リスト画面で消去したい電話番号を選択して  (消去) を押します。

ワンコールカット機能を設定する

1 「着信拒否 [M43]」の手順2で「ワンコールカット機能」

2 [ON] →時間を入力→

2～9秒の範囲で設定できます。

お知らせ

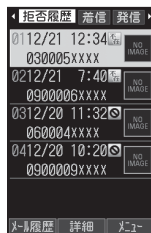
- ワンコールカット機能の対象になるのは、通知された電話番号がアドレス帳に登録されていない着信の場合です。
- ワンコールカット機能と着信拒否の指定番号またはアドレス帳外を同時に設定している場合は、着信拒否機能が優先されます。
- 指定時間中は着信画面に「ワンコールカット機能 機能中」と表示され、着信音、バイブレータ、着信ランプは動作しません。指定時間が過ぎると通常の着信動作を行います。

拒否履歴を表示する

ワンコールカット機能を「ON」に設定時、指定した時間内で切れた不在着信、または着信拒否機能で拒否した着信を、新しいものから最大20件まで記憶できます。

1 待受画面で → (メニュー) → [拒否履歴表示]

2 ロックNo.を入力→




拒否履歴一覧画面

お知らせ

- 電源を切っても拒否履歴は消去されません。
- 相手から電話番号が通知されてきた場合のみ拒否履歴に電話番号が表示されます。
- 拒否履歴には電話番号の他に、相手の名前や非通知理由が表示されることがあります。(→P47)
- 拒否履歴に表示されるアイコンの意味は以下のとおりです。

 (赤)	ワンコールカット機能を「ON」に設定時、設定時間内で切れた不在着信
	着信拒否機能の各拒否設定を「ON」にして、拒否した着信

- 拒否履歴が20件を超えた場合は、一番古い履歴から消去されます。
- 拒否履歴の一覧画面、詳細画面で (メニュー) を押すと、さまざまな操作ができます。メニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

着信拒否に登録する

1 着信履歴または拒否履歴を表示→着信拒否に登録する履歴を選択 → (メニュー)

2 [着信拒否登録] →ロックNo.を入力→

3 [新規登録]

拒否番号リストに登録されます。

4 [YES] または [NO]

「YES」を選択した場合は、着信拒否の動作設定を行います。(→P53)

お知らせ

- 登録した番号を消去／編集するには「指定番号拒否を設定する」(→P54) をご参照ください。